

高校一般の部 説明会事前質問&回答

質問群 その1

1-2-1 例年主審1名副審2名で一フィールドを担当し、2フィールド同時に試合を行っていましたが、今年度は主審と副審、それぞれで1フィールド担当し同時に試合を行うのでしょうか。若しくは1フィールドのみで行われるのでしょうか。

→主審1名副審1名で1フィールドを担当します。会場には2フィールドを設けます。高校一般の部予選リーグの前半では、1フィールドのみを使用し、小中学生の部を同時進行します。小中学生の部の午前の予定が終了した時点で、2フィールドとも高校一般の部予選リーグに使用します。高校一般の部決勝トーナメントにおいて2フィールドの同時進行はしない予定です。

パンチカーペットのメーカー(キヌガワ)のHPを見ましたが、色の明示は無く、型番と写真が載っていました。

今回指定のグレーのパンチカーペットの型番を教えてください。

また、購入方法を教えてください。→グリーンに変更します。型番は です。購入方法は、メーカーのキヌガワに直接送ってもらうのが一番いいそうです。

フィールドのつなぎ目はどのようにになっていますか →両面テープでコンパネに貼ります。

2-1-2 でピンポン玉の固定はされますか？ →固定しません。

2-1-3 網目はピンポン玉が通らないものなのでしょうか？ →網目そのものはピンポン球よりも小さいものになります。

転倒からの復帰に網を使用しても良いか？ →不可です。ペナルティです。

ネットは上空はどうなるのか。 →何もありません。

3-1-2 にて自立型の仕様が許可されていますが、3-1-1 で無線操縦が義務付けられています。自立型の場合、3-1-1 の無線操縦については無視しても構いませんか？ →スタート、ストップ、トラブル時のストップは無線で制御できるようにしてください。

3-1-4 このルールでの装てんの定義を教えてください →ピンポン球を打ち出せるようにロボットの中に取り込む、載せるなど。ただし、ルールから「装てん」という文言を削除します。

3-1-5 交換用の部品でロボットの機能が変わってもよろしいでしょうか。 →機能が変わってもいいですが、その際は交換用部品についても受付後の検査計測はあらかじめ受けておいてください。

3-1-7 300mm の立方体に収まるピンポン玉をいきいよく打ち出す機構自体危険とえます。

競技フィールド外に影響を及ぼさない場合は「危険ではない」と考えてよろしいでしょうか → 競技規定にのっとり、フィールド、ロボット、ピンポン球を破壊しないような構造にしてください。

操縦者が複数人になっても構いませんか？ → だめです。

4-2-1 にて、ターゲットのマグネット部分がプレートからはみ出す事が「接地」とみなされるのはなぜですか。本ルールの接地の定義を教えてください。 → 接地は触れることです。したがって、はみ出しているだけでプレート以外に触れていないときには得点とはなりません。

転倒状態でのターゲットは有効とみなされますか？ → 転倒状態でも競技続行とするようルールを改めますので、転倒状態でのターゲットは有効です。

プレートにバリが予想されます。そのままの使用を行うと怪我の危険があるので、規定寸法を順守する範囲でやすりがけを行ってもよろしいでしょうか。 → バリはありません。プレートの加工はしないでください。

3-2-2 にて、プレートのビス止めが定められていますが、3-2-1 にてプレートの上部にターゲット以外の禁止が有ります。おそらく、固定用のビスのみ上部への飛び出しが認められるのだと思うのですが、この解釈でよろしいでしょうか。また、ビスの取り付け方向に指定はありますか？ → 市販のビスを用いることとし、常識の範囲内でナット分の高さ程度のビスの飛び出しは可です。ビスの取り付け方向に指定はありません。

「4-2-6 競技の中断 審判は、競技の進行に重大な支障がある」の意味がわかりません。具体例をあげて教えていただけませんか。 → フィールドの周囲のネットが倒れそう、停電など会場機器の不具合、地震火災の発生など、競技を中断するのが当たり前の状況。

質問群 その2

ピン球は競技開始の後は何個までロボットに取り込んでも良いか。 → 上限はありません。

相手のピン球も自分の物として使用しても良いか。 → ピン球置き場はあくまでも置き場であり、相手のもの自分のものという概念はありません。従って、どのピン球でも使用して可です。

3-1-6 に赤外線コントロール機能・光センサー読み取り装置を妨害してはいけないとあるが具体的にはどのような場合を言うのか。

例1 自立型と自立型が対戦した場合お互いに光センサーのような物で相手の位置を検出する場合はお互いのセンサーが相手のセンサーに誤作動を起こさせる場合はどうなるのか。

例2 自立型と無線型が対戦した場合、無線型に相手の位置を確認する光センサーが付いていた場合このセンサーが相手の誤作動を起こさせる場合はどうなるのか。

例1・例2の場合はどうなるのか

→発光装置などで相手の操縦機能を妨害することは反則です。お互いのセンサー同士は誤作動をおこさないはず。誤作動を誘発する目的の装置、妨害目的のセンサーは反則です。例1、例2ともに反則です。

4-2-3 ロボットの転倒等に相手チームは、そのロボットを攻撃してはいけないとあるがこれは転倒したロボットを指すのか

。→そのとおり。表記を改めます。「そのロボット」→「転倒したロボット」

4-2-4 転倒等から競技への復帰の項目で自力で条件を満たす状態に復帰することとあるが自力で起きあがれない場合はどう

なるのか。→3分間の競技時間満了に伴い競技終了です。

質問群 その3

1. スタート後、ロボットが2台に分離してもよろしいか？ →だめです。

2. 大きさの制限以内であれば、相手の攻撃からターゲットを守っても良いのでしょうか？ →ルールブック

3-2-1 プレートより上には何もあってはいけませんが、エアなどでの守りは構いません。

3. 故意でなければ、相互の接触が認められているようですが、そのとき、相手方のターゲットを倒してしまっても仕方ないのでしょうか？（今回のルールではフィールド内でのピン球の奪い合いによる接触が十分に起こりうると思います。その際、重心を下げるために低く作ったロボットは、直接、ターゲットに接触され倒されてしまうことがあるでしょう。）→仕方ないです。倒れたターゲットを直してその場からやり直します。